

令和6年度 文献複写サービスの利用
仕様書

令和6年3月
独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

1. 件名

令和6年度文献複写サービスの利用

2. 目的

独立行政法人医薬品医療機器総合機構（以下「機構」という。）の職員が審査業務、安全対策業務及び健康被害救済業務を遂行する上で必要な学術文献を迅速に入手するため、当該文献の提供サービスを利用できるようにする。

3. 契約期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

4. 履行业務

（1）対象文献

- ・主に科学・技術・特に医学分野の文献

（2）注文方法

- ・機構担当者が24時間いつでもサイトからの注文・利用できること。
- ・注文については、ID及びパスワードによる認証を行うこと。
- ・対象文献は、書誌事項（資料名、記事名、巻・号等）を指定して注文できること。

（3）注文に係る留意事項

- ・注文前に料金と納期の目安が確認できること。
- ・文献提供に際し、単価契約以外のオプション費用（「(7) 料金」に記載された費用以外のもの）が発生する場合は、オプション費用発生前に手配手続きを取りやめ、機構に報告すること。
- ・インターネット、メール又は電話を通じて、文献の注文や手配状況の確認に対応可能であること。
- ・注文画面、管理画面等の操作に当たっては、SSL通信を用いること。

（4）納品物

- ・文献は原則紙媒体で納品すること
- ・別紙であらかじめ指定する文献は電子媒体（PDFファイル形式）でも納品を可能とすること。なお、納品されるPDFはウイルス、スパイウェアのないことを確認され

たものとする。

(5) 納入場所

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 経営企画部リスク管理・法務支援課
(東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル19階東)

(6) 納品期間及び納品方法

<紙媒体>

- ・注文日を起算日として、原則3営業日以内。
- ・郵送又はそれに準じる配送手段とする。
- ・複数の文献を同一日に納品する場合は、まとめて1件として送付し、文献は申込番号ごとに区別された状態としておくこと。

<電子媒体>

- ・注文日を起算日として、原則24時間以内(翌営業日以内)とする。
- ・PDFファイルをダウンロードして利用する方式であること。
- ・24時間以内の納品が難しいものについては、複写前に機構担当者に報告及び相談すること。

(7) 料金

- ・文献1件ごとの基本料金(文献複写料)及び発送1件ごとの料金(送料)について価格を定める単価契約とする。本仕様書どおりの事業を行うために必要な一切の費用(提携外施設等利用料、特別図書館利用料金、その他の費用を含む)はこの価格に含めること。
- ・著作権管理団体または著作権者へ著作権料の代行処理を行い、著作権料が発生した場合は、請求に含めること(基本料金とは別に実費を支払う)。
- ・ただし別紙であらかじめ指定する文献を電子媒体で納品する場合には、著作権料を含めた基本料金を定める単価契約とする。

(8) 請求

- ・月締めによる一括請求が可能であること。
- ・請求書には、日本円で税込合計金額を記載し、個別の内訳については別途、利用明細に記載すること。
- ・ドル建ての料金は、当該文献発注時の合理的なルールに基づく為替レートによる円換算額とすること。

5. 年間依頼予定件数

※あくまでも予定件数であり、件数の増減が生じる点について十分に留意すること。

依頼件数：99件

うち紙媒体件数：37件（モノクロ36件、カラー1件）

うち電子媒体件数：62件

発送件数：19件

6. 著作権について

- (1) 履行業者は、機構に提供する納品物につき、著作権法（昭和45年5月6日法律第48号）をはじめとする知的財産権に関する許諾等必要な措置を実施すること。
- (2) 履行業者は、機構に提供する納品物につき、著作権等管理事業法（平成12年法律第131号）に定められる各著作権管理団体への利用料等が発生する場合は、機構を代行して支払い等を実施すること。
- (3) 履行業者は、機構に提供する納品物につき、国内の著作権管理団体に著作物の管理を委託していない著作権者の文献等を取得する必要がある場合は、当該著作権者（文献等について当該著作権者から委託を受けた者を含む）と著作物利用許諾契約締結等の必要な措置を実施すること。
- (4) 電子媒体による提供の際は、国内外の著作権者から電子配信権を取得すること。

7. 履行業者に求める条件

- (1) 過去に提供を依頼した学術文献の履歴を確認できること。
- (2) プライバシーマークを取得している、もしくはISO27001に準拠した管理又は同等の情報セキュリティ管理を実施していること。同等の情報セキュリティ管理を実施しているとは、情報セキュリティ方針、情報セキュリティ管理体制が制定され、リスクアセスメント、リスクアセスメントに基づく管理策、内部監査、教育が実施されていることを言い、かつ、その内容を機構に対して説明できる書類を提出すること。
- (3) ヘルプデスク等、円滑なサービス利用をサポートする体制があり、平日9:30~17:30（昼休み・夏季休暇・年末年始等を除く）は、受付が可能なこと。サポート体制は、サービスの利用方法および管理方法を熟知し、職員等からの質問に対し迅速かつ適切な回答ができるスキルを有すること。また、著作権処理についても熟知し、職員等からの質問に対し、迅速かつ適切な回答ができるスキルを有すること。
- (4) 機構が求める場合は、注文した文献の詳細（文献名・著者名・出版社・受付日・納品日・郵送料・著作権料・税込合計金額）が記載された資料を提供できること。
- (5) 履行業者は、機構担当者の指示に基づいて必要な部数のみ複写を行い、指示に基づか

ない複写（事前の複写等）、指示の範囲を超えた複写を一切行わないこと。

- (6) 履行業者は、業務上知り得た情報について、本事業以外の目的で使用、あるいは第三者に漏洩してはならない。
- (7) 本仕様書に定めのない事項であっても、本事業の実施にあたり必要な事項が発生した場合には、機構と協議の上、誠心誠意対応すること。

8. 窓口連絡先

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 経営企画部リスク管理・法務支援課

（東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル19階東）

経営企画部リスク管理・法務支援課 岡村 香苗

経営企画部リスク管理・法務支援課 菊地 美紗

電話：03-3506-9490 FAX：03-3506-9461

E-mail：libinfo●pmda.go.jp

※迷惑メール防止対策をしているため、送信の際は●を半角のアットマークに置き換えてください。

仕様書別紙

	発行所	年間依頼予定件数
1	Elsevier	15
2	Springer Nature	10
3	Wiley	8
4	Lippincott Williams & Wilkins inc.	5
5	Oxford University Press	3
6	American Medical Association	2
7	Blackwell Publishing Ltd	2
8	BMJ	2
9	SAGE Publications	2
10	Taylor & Francis	2
11	American Society for Microbiology	2
12	Nature Pub. Group	2
13	the American Association for Cancer Research	2
14	the American Thoracic Society	2
15	The Endocrine Society	2
16	その他国内文献	1
合計		62